



れんがの家

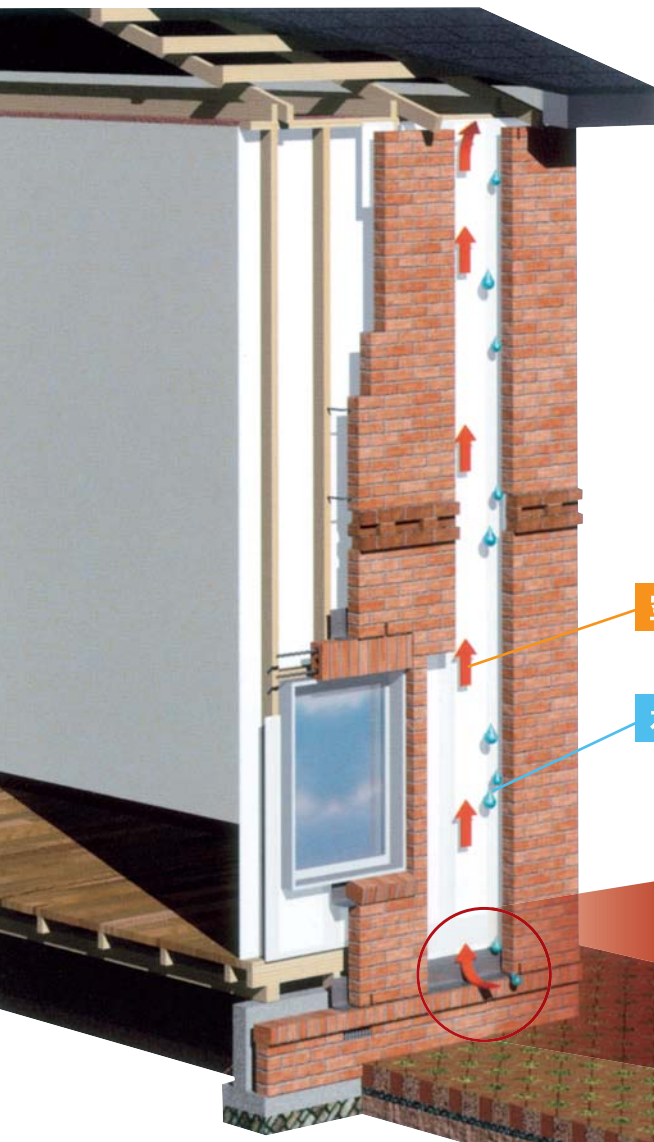
外断熱とれんが外壁の組み合わせで実現できる
安全、快適な「200年住宅」





「200年住宅」を実現する工法

れんが中空積み工法



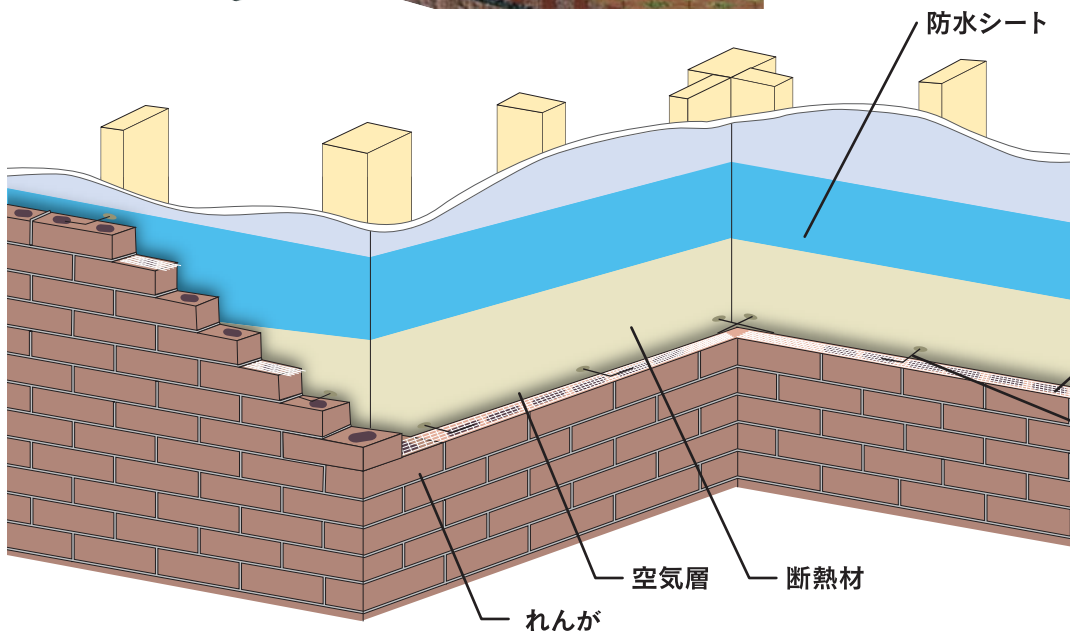
断熱性の高い二重壁で快適住宅。

『れんが中空積み工法』とは、れんが積み壁と躯体構造の間に空気層を設け緊結保持される耐震れんが積み外壁仕上工法です。「れんが」との二重壁で断熱性を良くすれば、熱を伝えず冷暖房費を削減できます。



空気の流れ

水の流れ



ステンメッシュ



特殊ステンレスピン

れんがの家の魅力



1 耐久の強み

れんが中空積み工法で造られる空間は、風の通り道の役割を果たします。この空間が優れた呼吸機能を発揮し、結露をおこしにくく、躯体の劣化を防ぎます。また、れんがを基礎から積み上げた外壁は構造体に負担をかけずタイル貼りのように剥離・落下の心配もありません。

2 安全性 耐震性

れんが中空積み工法は鉄筋や特殊ウォールタイによって補強される構造で、地震にも強い外壁を作ります。また解体処分後のれんが材は仮に埋立に使用しても有害なものが出ません。



れんが中空積み工法が
高断熱・高耐久を実現。



3 断熱性 耐火性

れんがの厚みと中空積みによる空間が、全体としての断熱性を高める役割を果たします。夏は涼しく、冬は暖かく過ごせます。また不燃性のれんがは、耐火性と遮熱性に優れた材料です。



見た目だけでない、れんがにしかできない魅力。
快適な住み心地と、高い耐久性をもたらす
れんがの家が築くのは「価値あるやすらぎ」です。

JBA 日本れんが協会
Japan Bricks Association



5 遮音性

景観性・経済性の高い
静かな家を可能とします。

れんがを中空積み工法で積んだ外壁は遮音性が高く、外部の騒音もシャットアウトし、静かで快適な居住空間を提供します。



4 景観のよさ

タイル・サイディングなどでは味わえない、れんがの厚みによる重量感のある、本物の質感が得られます。れんがは焼き物なのでいつまでも変色せず、月日の経過とともに味わい深く、むしろ飽きることのない風格を増していきます。



6 調湿性

れんがは呼吸します。もともと上質の粘土を使って焼き固められたれんがは、吸湿性・排湿性があり、自然に湿度を調節し、いやな結露も起こしにくくします。

7 経済的

れんがを外壁材として積んだ場合、メンテナンスはほとんど必要としません。サイディング等の外壁材とちがって10年、15年と経過した後の、塗り替えや補修のための費用がかかりません。また優れた断熱性・遮熱性により冷暖房のランニングコストも軽減できます。



「れんが積み外壁」で、豊かなライフスタイルを。

リフォーム

れんがによる住宅の増改築・リフォーム。

昨今は、酸性雨や紫外線の増加などの影響で外壁の劣化スピードが早くなって来ています。

モルタル壁なら10年～20年、サイディング壁なら15年～20年で

全面補修を検討する必要がでてきます。

10年ごとにメンテナンスを行うことは費用の面でも大きな負担となります。

躯体の荷重負担が少なく、メンテナンス不要のれんが積み外壁にリフォームすれば、

恒久性住宅となりその分、室内環境を充実させることができます。



CASE

1



before



After



After

CASE

2



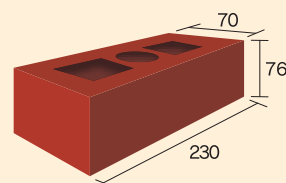
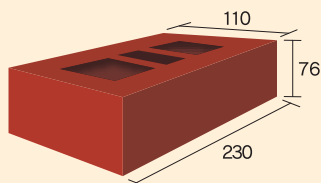
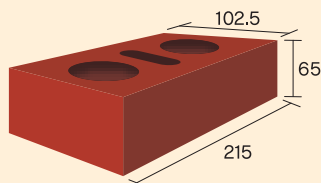
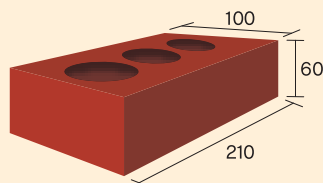
before



快適な暮らしを実現する
れんがの家。

化粧れんが

れんが用原土を主原料として、成型・焼成した、主として組積造とは異なり、建築物の構造的な外力を受けない、非耐力壁に用いられ、躯体構造体に緊結保持され建築物の内外装仕上げに用いるれんがです。





丈夫で長持ち 快適住宅のすすめ

JBA 日本れんが協会
Japan Bricks Association

〒447-0863 愛知県碧南市新川町3-85

全愛知県赤煉瓦工業協同組合内

TEL/FAX (0566) 41-1276

URL:<http://www.japanbricks.jp>